

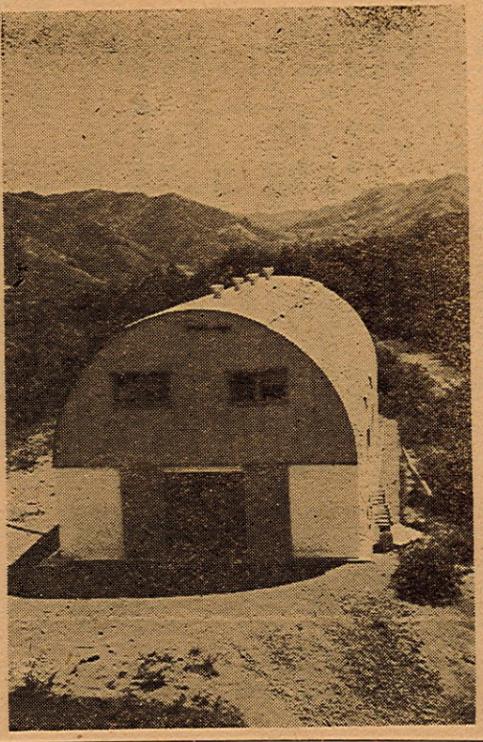
柏崎体育

発行所 柏崎市役所
 発行編集人 柏崎市役所
 印刷所 柏崎印刷株式会社
 定価 一部15円
 (毎月1回10日発行)

柏崎聖書学院体育館にて

月 橋 套

「柏崎聖書学院は一九五一年に日本海岸唯一の聖書学院として発足した。――(中略)――神の御祝福により最初の一つの建物が六つとなり、今年体育館と作業所が完成した。『エホバ』は、これまで我らに助けたまへり」と過去に對し「エホバ」の石を建てる事が出来るのを主に感謝するのみである。又将来に對して「エホバ・エール」(エホバをなえたまわん)と確信するのである。



上にこの文の通りの六つの建物がある。丘陵の一番上

縦四八呎、横二二呎(八間×三間半、計二八呎)のものでしかないが、天上が高いため(四間)使いやすいものとなっている。体育館の設備は、体育的時間の結集がこの体育館となつて具体的な姿を現

造つたものである。そしてその木型も、作業所に於て、鋸を使って自ら作つたものであるという風な、毎日ある僅かの作業時間の結果がこの体育館となつて具体的な姿を現



前掲学院の印刷物中カリキニラムの所に、体育館の写真があり、説明が書かれている。『からだの訓練は少しは益するところがある』

山をけずり、地をならして、自らの力を積み重ねて、この体育館を建設して行くのである。この努力を我々は一体どう見たらよいのであろうか。我々は平素青少年指導と、社会体育といふ、更に経験的学習とか、民主的運営とか、適分な指導者として果してこのベリオニアの精神を持つて、至りしと恥ぢる外はない。作られたものを使うことには多少は出来ても、作り出す力を持つて居る。新しい世界を果して開拓していけるのであろうか。この粗末な、さうやかな体育館に象徴される祈り立ち、尊敬と愛情に満ち溢れたもの、それは自らを「公教の強く根ざし

にあるのが体育館とプール。それより一寸低く作業所があり、一段下つて礼拝所がある。それと並んで諸々の建物がある。筆者は残暑きびしい九月四日、を訪れ、院長のモリス・ジャコブソン先生にお会いした。かねてこの学院が、自立自活の方式を相当とり入れて運営している事を見聞して居るので、体育館などどんな様子をやって居るかをみたかったのである。いやもつと突込んで言えば、聖書研究第一の学院に於て、体育館を造つた事に敬意と驚異を感じて行つたといつた方が適切であるかも知れない。

「自力でつくつた体育館」わして居る。側壁を積み重ねて、近所の人の応援をたのんでやりとげたものである。この取付けや、ナマコ板の張り方は、技術の不足から、大工をすこし頼んだらしいが、とにかく自分達の力でやりとげた努力は敬意を表さなく

「我々に不足しているものはこのバリオニアの精神である。」

「体育館と礼拝堂」

本日ひよつこり、昔集め堤の上で観戦したことを記して置いた「競技大会プログラム集」を開いて見て、興味津々、一方ならぬ懐かしさを覚えたので、二三回に亘りその一端を御覧に入れたらと思います。

本日のつこり、昔集め堤の上で観戦したことを記して置いた「競技大会プログラム集」を開いて見て、興味津々、一方ならぬ懐かしさを覚えたので、二三回に亘りその一端を御覧に入れたらと思います。

運動会盛ん!!

9・1	兼西中通中学校運動会
8・29	兼上米山地区運動会
8・29	兼南崎石中小学校運動会
8・23	兼北島地区運動会
9・6	兼高浜地区運動会
9・10	兼中津地区運動会
9・14	兼笠嶋地区運動会
9・15	兼荒浜第一小学校運動会
9・18	兼荒浜第一小学校運動会
9・24	兼中津地区運動会
9・24	兼大洲地区運動会
9・24	兼兼波地区運動会

市民野球大会

柳橋二区が優勝

【一回戦】	比角十五甲 6-4	八坂町
【二回戦】	比角十五甲 7-4	比角十三
【三回戦】	柳橋二区 9-1	比角十五甲
【四回戦】	柳橋二区 8-5	比角十三

陸上大会プログラム

役員

総務 立石 亮一 (果体育主事)

副会長 二宮直二郎

委員長 安田 穰

記録員 江口六蔵 小林泰一 渡辺文吉

役員 小林啓次郎 星野忠嗣 内山 晃一 松村正吉 召集員 布川定三 品田奥太郎 常山 直文 坂田四郎吉 新聞記者係 藤田 倉治 競走競技役員 決勝、審判主任 田中 勇平 審判員 赤堀勝成 栗林半一郎 堀井仁三郎 本山中二 時計員 平山義夫 種岡義博 大倉清一

【二面七段目へ続く】

体育雑考(其の五)

一つの調査より

1 運動の好嫌とその理由
 理由一
 動く事に関心が無いように感ぜられた男子(女子)赤ん坊という意味だ(その)「だ」も、段々世の波風にもまれて能力に差が出てくる。運動の好嫌は、興味を持って、動く事に差が出てくる。つまり反対に嫌いな事になったりする。それが更に成長して娘十七八(満でいえば十五六)「ソロ」と驚かす重くなくなると、動くのが臆怖と云うよりも動けなくなってくる。それに色気や見栄も手伝って「私、あんのお転婆みたい、男みたいな、野蠻人みたいな事大事にヨ。」という事になり、いやに乙にすまして挺子で動かなくなる。そして益益動けなくなる。そして愈々大になつてくる。だから増々動けなくなつてくる。従つて更に輪をかけて嫌になる。という悪循環を繰返すらしい。

「精神生活の向上」を判然と表明している者が少数といへば38名(約一割)もいる。曰く「己克のよろこび」。「やれば出来る」という強い意志力、そして自負心。更に「何事もやってみる事」という体当たり精神。「やり方の自得が出来た」等々、或いは「嫌いな人にはわからない精神的快感」と悟道の域に達している者すらあつて全く頼もしい限りだ。

「協力、協調の面白さ」そのよる「協16」「人との和11」をすでに体得している者があつて、私達が感じている「女とは」「女の集団とは」(女に集団は無い)を些か脅かしている。

反面に嫌いな理由には、劣等感と見做されるのが大半を占めている。判然と「劣等感」を表示している者21名、それに「能力が無い」の草の上の止まり、セーラー服を脱ぎ、ユニホームに着替えたのである。これは面白いと思つて居るが、彼女は準備運動をやらないが、フキルドを右往、左往し、或は高跳場に行つて脚を高く前振したり、軽く砂場にとんで見たり、或はトラックを軽く流して走るなどするのである。

私は桑山君の方をしばらく留守にして、好奇の目を彼女の行動に向けてみるを得なかつたのである。そして声をかけて見ようかと思つたが、彼女が驚ろいて逃げ出した。せぬか等考えて、恐る恐る近づき、そして手招きして見たのである。意外に彼女は悪びれもせず私のそばへ寄つて来て呉れたので、問答を始める。

「イヤお早よう、あなたは何と云う方ですか」「西巻アキ子、お早うはどこですか」

実践家めぐり(10) 弘暁のグラウンドに三度桑山良治君を訪ねて

可憐な少女女性を発見 紫 楼 生

八月某日、早朝五時。自転車をとばして、果して桑山良治君が居るか否かと疑いつつグラウンドへ駆けつけて見た。ところが期待に反かす裸の桑山君は、既に汗みどろでせつせとトラックを走つて居たのであつた。

私は入場敬礼をしてトラック近く立ち彼の走るのを眺めて居たが、かれ桑山君は、私のすぐ前を走つて来て私の方など見向きもせず走り来り、走り去るのである。時に五時十五分を私の時計は指して居る。彼れはただ黙々として一回だけ側見もせず、流れる汗を拭くこともしないで

「草の上の止まり、セーラー服を脱ぎ、ユニホームに着替えたのである。これは面白いと思つて居るが、彼女は準備運動をやらないが、フキルドを右往、左往し、或は高跳場に行つて脚を高く前振したり、軽く砂場にとんで見たり、或はトラックを軽く流して走るなどするのである。」

私は桑山君の方をしばらく留守にして、好奇の目を彼女の行動に向けてみるを得なかつたのである。そして声をかけて見ようかと思つたが、彼女が驚ろいて逃げ出した。せぬか等考えて、恐る恐る近づき、そして手招きして見たのである。意外に彼女は悪びれもせず私のそばへ寄つて来て呉れたので、問答を始める。

「イヤお早よう、あなたは何と云う方ですか」「西巻アキ子、お早うはどこですか」

「安田です」「イエッやすだー?」「どこへ泊つて居るの?」「イーエーうちから今の汽車で来ました。」「なるほど、それは又熱心ですね、毎日ですか。」「ハイすきなものです。」「感心ですね。学校はどちらですか。」「商業の二年生です。」「そうですか、何をやって居ますか。」「まだお話しになりませんが、今言はどれ位ですか。」「小学校五年からです。」「では中学校時代でも、この大会は何回も、ですか。」「はい、此のグラウンドの大会は何回も、ですか。」「此グラウンドがとて好いです。」「そうですか、嬉しいなあ、あなたの愛するホームグラウンドですね。」「私の愛する此のグラウンドにあなただけのような若

「百三十六」十分後に又脈を見たいから」と云つたが、桑山君は無言のまま整理運動の体操を始め、之れが終つて

「イヤお早よう、あなたは何と云う方ですか」「西巻アキ子、お早うはどこですか」

「百三十六」十分後に又脈を見たいから」と云つたが、桑山君は無言のまま整理運動の体操を始め、之れが終つて

「草の上の止まり、セーラー服を脱ぎ、ユニホームに着替えたのである。これは面白いと思つて居るが、彼女は準備運動をやらないが、フキルドを右往、左往し、或は高跳場に行つて脚を高く前振したり、軽く砂場にとんで見たり、或はトラックを軽く流して走るなどするのである。」

私は桑山君の方をしばらく留守にして、好奇の目を彼女の行動に向けてみるを得なかつたのである。そして声をかけて見ようかと思つたが、彼女が驚ろいて逃げ出した。せぬか等考えて、恐る恐る近づき、そして手招きして見たのである。意外に彼女は悪びれもせず私のそばへ寄つて来て呉れたので、問答を始める。

「イヤお早よう、あなたは何と云う方ですか」「西巻アキ子、お早うはどこですか」

体育が好きか 嫌い (実数)

	好き			嫌い			
	普通科	家庭科	計	普通科	家庭科	計	
大好	14	15	29	大嫌	13	9	22
好	93	69	162	嫌	69	51	120
計	107	84	191	計	82	60	142

好嫌の理由 (延数)

理由	好き			嫌い			
	普通科	家庭科	計	理由	普通科	家庭科	計
1レクリエーション的理由	66	68	134	1能力的理由	68	39	107
2身体的理由	53	52	105	2身体的理由	34	14	48
3精神的理由	30	11	41	3劣等感による	10	11	21
4社会的理由	23	4	27	4其の他	21	10	31
5其の他	7	0	7				
計	179	135	314	計	133	74	207

運動部に入らない理由 (実数)

理由	普通科	家庭科	計
1他に専心したい	44	21	65
2嫌	32	25	57
3能力が無い	32	21	53
4身体的理由	28	27	55
5通学上の理由	10	5	15
6家庭の都合	7	2	9
7父母の無理解	7	2	9
8其の他	4	10	14
(無解答)	(3)	(8)	(11)
(考慮中)	(10)	(1)	(11)
計	164	113	277

【一面より続く】

出発打合員 稲葉千代平
 跳投審判主任 板垣平太郎
 (高女体操教員)
 審判員 飯塚省三 品田 多一
 庭山忠雄 常山 直文
 眞山 義昭

尚競技会毎に柏崎小学校の職員がいつも多勢役員として奉仕したものである。

種目は 第一にトラック十種目。トラック六種目。第二日にトラック九種目。フィールド八種目であつた。

出場者の氏名 全県下から我と思わぬ者の集りであつたが、地の利を得た地元中学校、殊に柏中の選手が多数出場しているが、一般青年の参加が殆どなかつた。右に地元選手の名を掲げて当時の思出に就つて載きたい。

踊り方

相馬盆踊り (福島県)



中央に向いて大きな輪を作り、左回り(時計回転)に踊り進みます。また、これは盆踊りでありますから何処から踊り始めても構いません。

① 一つの(12)

左足を方向線に踏出して、左手を左上にかざす、右手で左袖をはいら、右足爪先で左足の後方にスタンプ。

② 二つ(34)

方向線に向つてさらに右足一歩前進、右手を上へあげて左手を下し左足爪先で右足の後方にスタンプ。

③ 三つの四つ(5678)

左足をさらに前進、中央に向き替えて体重を左足に移し、上体を正面中央に向けて右足を蹴り出し踵をつけて右斜前に出す。両手は揃えて左斜上から右斜下に振り下して、右足の上に流す。

④ 五つ(910)

続いて、前に出した右足を引戻して左足に踏み揃え、両手を左右に下す。

⑤ 六つ(1112)

中央に向かつたまま右足を左側に蹴り出して踵をつけて前に出し、同時に両手を揃えて右側上方から左斜下に強く振り下して左足の上を流す。

⑥ 七つ(1314)

右に向き替えて左足を浮かして右足前に交差し踏み両手を顔の前から左右に開く、この時上体は少し前方に傾く、鏡けて右足を左足に踏揃える。

⑧ チョンチョンがチョン(1234)

その場に左右と足踏みしつつ、身体の前でチョンチョンがチョンと拍手三つ。以上の動作を何回も繰返して踊ります。

中学郡市予選 バスケットボール大会開く

第九回新潟県中学校上越地区バスケットボール・卓球大会柏崎、刈羽予選会は九月六日一中体育館に於いて開催された。

【バスケットボール】

男子の部 七カ校
一回戦
柏二中34-20 藤海中
柏一中33-20 田尻中
柏三中53-7 北条中
二回戦
北条石中29-17 柏二中
柏三中32-28 柏一中
決勝
柏三中37-33 北条石中
女子の部 二チーム
決勝
南条石中46-42 柏一中

男子の部 16チーム
一回戦
柏三中4-1 澁海中
刈羽中3-2 西中通中
高浜中3-2 柏四中
二田中3-2 高柳中
北条石中5-0 中通中
田尻中4-1 柏二中
内郷中4-1 石黒中

柏一中5-0 北条中
二回戦
柏三中3-0 刈羽中
二田中3-2 高浜中
北条石中3-0 田尻中
北条石中3-0 田尻中
三位決定戦
二田中3-0 柏二中
北条石中3-0 柏一中

中学県水上 11種目に新記録

第三回新潟県中学校水上競技大会兼第五回日本中学校水泳通信競技大会は八月三十日参加十カ校を集めて柏崎市宮八坂プールに於いて開催された。

【男子の部】

①一〇〇M自由形 1分11秒8
②一〇〇M自由形 1分11秒8
③今井澄夫(長岡南) 1分11秒8
④坂井時雄(柏崎一) 1分17秒9
⑤一〇〇M背泳 1分17秒9
⑥一〇〇M背泳 1分21秒1
⑦島岡義二(柏崎一) 1分21秒1
⑧小関保信(柏崎一) 1分22秒6
⑨以上大会新

⑩二〇〇M平泳 3分9秒2
⑪小林栄太郎(長岡南) 3分9秒2
⑫大会新

柏工勢活躍 上越定時制高校

第二回上越地区定時制高校陸上競技大会は九月六日柏崎市宮陸上競技場に於いて開催された。

【男子の部】

①大谷哲孝(柏崎工) 5m74
②力石(柏崎) 5m65
③小林(柏崎)

④大谷哲孝(柏崎工) 1m65
⑤山田(柏崎) 1m65
⑥山田(柏崎) 1m65
⑦山田(柏崎) 1m65
⑧山田(柏崎) 1m65
⑨山田(柏崎) 1m65
⑩山田(柏崎) 1m65

県中学校陸上 柳生・松浦・中野の 女子陣大活躍

第七回県下中学校陸上競技大会第五回日本中学校放送上越地区は22日、23日両日、新潟市宮陸上競技場で行われた。前日雨でグラウンドコンディションは悪く、新コースで約五〇〇人の各校代表選手は熱戦を展開した。戦跡柏崎関係のみ

【女子の部】

①一〇〇M自由形 1分11秒8
②一〇〇M自由形 1分11秒8
③今井澄夫(長岡南) 1分11秒8
④坂井時雄(柏崎一) 1分17秒9
⑤一〇〇M背泳 1分17秒9
⑥一〇〇M背泳 1分21秒1
⑦島岡義二(柏崎一) 1分21秒1
⑧小関保信(柏崎一) 1分22秒6
⑨以上大会新

第14回国体水上県予 選兼総合大会水上

八月二十二日、二十三日 於 長岡市悠久山プール

△四〇〇米混泳決勝
1、佐渡五分〇四秒二
(大会新) 2、柏商(大川、阿部正、川合、阿部武)五分〇九秒七、柏工(武)五分〇九秒七、毛見、小山、五分二五秒二
△一〇〇米バタフライ決勝
1、岩崎(佐渡) 一分一四秒一(大会新) 2、三宅(柏工) 一分二二秒七
△一〇〇米平泳決勝
1、吉川(長岡) 一分一四秒七(大会新) 2、阿部(柏商) 一分二四秒四
△二〇〇米自由形決勝
1、佐々木(佐渡) 二分一四秒二(大会新) 2、三宅(柏工) 二分二二秒七
△一〇〇米自由形決勝
1、大川(柏商) 二分一四秒二(大会新) 2、三宅(柏工) 二分二二秒七
△二〇〇米バタフライ決勝
1、岩崎(佐渡) 二分一四秒二(大会新) 2、三宅(柏工) 二分二二秒七
△一〇〇米バタフライ決勝
1、岩崎(佐渡) 一分一四秒一(大会新) 2、三宅(柏工) 一分二二秒七

柏高(男子)が優勝 常盤(女子)は二位

第十四回国体バレーボール高校男女県予選会は九月六日三条実業高校コートに於いて開催された。

結果男子では全日本出場の新潟商高を破り柏高が優勝し、女子では常盤高が善戦及ばず新津に惜敗した。準決勝よりの戦跡次のお

【男子】

準決勝
柏崎2 212116 糸魚川1 151721
長岡商2 212117 新潟商1 1921
新津2 232315 常盤1 212121

【女子】

準決勝
柏崎常盤2 2125 第二0長岡
新津2 261822 高田0北城
新津2 242120

県青年体育大会に 柏崎勢振あず

第七回新潟県青年大会兼第八回全国青年大会は八月二十九日、三十日、三十一日の三日間新潟市に於いて開催された。当市より総勢百二十名が参加善戦した。各種目の戦跡次のお

【バレーボール】

男子
一回戦 柏崎2-0 見附
二回戦 柏崎2-0 小千谷
三回戦 柏崎2-0 泉
決勝 長岡2-0 柏崎

女子
一回戦 柏崎2-0 糸魚川
二回戦 柏崎2-0 柏崎
三回戦 柏崎2-0 柏崎
決勝 柏崎2-0 糸魚川

国体県卓球 大会

第八回県民体育祭兼第十四回国体卓球県予選会は九月六日午前九時より柏工高体育館に於いて開催された。一般男子、男子OBの各戦式三種目に熱戦をくりひろげた。

【一般男子】

準決勝
吉田 3-1 安沢
決勝
吉田 3-1 安沢

【男子OB】

準決勝
佐藤 3-1 浅賀
決勝
佐藤 3-1 浅賀

【一般女子】

準決勝
石崎 3-1 霜田
決勝
石崎 3-1 霜田

県青年体育大会に 柏崎勢振あず

第七回新潟県青年大会兼第八回全国青年大会は八月二十九日、三十日、三十一日の三日間新潟市に於いて開催された。当市より総勢百二十名が参加善戦した。各種目の戦跡次のお

【バレーボール】

男子
一回戦 柏崎2-0 見附
二回戦 柏崎2-0 小千谷
三回戦 柏崎2-0 泉
決勝 長岡2-0 柏崎

女子
一回戦 柏崎2-0 糸魚川
二回戦 柏崎2-0 柏崎
三回戦 柏崎2-0 柏崎
決勝 柏崎2-0 糸魚川

